

令和8年度 第58回 解釈学会全国大会 要項

期 日 令和8年8月22日(土)・23日(日)
主 催 解釈学会
後 援 文部科学省・宮崎県教育委員会
・宮崎市教育委員会
会 場 南九州大学 宮崎キャンパス
〒880-0032
宮崎県宮崎市霧島5丁目1番地2
交 通 ・JR日豊本線「宮崎神宮駅」より徒歩20分
・宮崎交通バス「霧島4丁目」下車、徒歩1分
・宮崎交通バス「下北方」下車、徒歩3分
参加費 一般2,000円
学生(院生含む)・研究生1,000円
昼食代 1,000円(お茶付) 懇親会 8,000円
参加申込締切 8月10日(月)



文部科学省

南九州大学
宮崎キャンパス内
会場までの
アクセス詳細
→QRコード



日本の
ひなた
宮崎県



第1日目 8月22日(土)
8月22日(土) 受付 9:30～10:00
午前の部 10:00～12:50

●研究発表 (2会場)

☆第1会場 アリーナ2階 3201講義室

高等学校国語科における論理的な文章の「翻作」実践による価値の検証
—「読むこと」の力の育成との関連を中心に—

(総合司会：専修大学 山下 直)

北海道教育大学大学院生 川崎順未

(司会：専修大学 山下 直)

説明的な文章をデジタル〈絵本〉に翻作する言語活動における意味構築に関する事例研究—「想像力のスイッチを入れよう」(光村図書5年)を用いた読解・メディアによる表現・読み手への配慮を関連付けた着想過程に着目して—

佐賀県吉野ヶ里町立三田川小学校 高木公裕

(司会：専修大学 山下 直)

説明的な文章を翻作する言語活動に関する事例研究—「カミツキガメは患者か」(東京書籍3年)を用い、児童が問いから自己の考えを形成していく単元実践—

佐賀大学教育学部附属小学校 古賀太一朗

(司会：鹿児島女子短期大学 小沢貴雄)

主体的に読み、自己の考えを形成する国語科授業の創造～宮澤賢治探偵団「雪わたり」を語り合おうの実践を通して～

北海道教育大学釧路校 長屋樹廣

(司会：武蔵野大学 初谷和行)

☆第2会場 アリーナ2階 3202講義室

「歌合小倉百人一首」—撰歌合と「源氏物語」—

(総合司会：日本大学 西山秀人)

元清水市・静岡市中学校 平野充彦

(司会：日本大学 西山秀人)

西村屋与八の往来物作品について

愛知文教大学 松村美奈

(司会：大阪商業大学 石上 敏)

「小岩井農場」における言語による空間生成
—主体の知覚と青系色彩語を中心に—

日本大学芸術学部研究員 増田栞里

(司会：日本大学特任教授 井上 聡)

漱石文学における「さびしい」「さみしい」「さむしい」
—「淋」のルビをめぐる—

日本大学 竹林一志

(司会：鶴見大学名誉教授 山田吉郎)

午後の部 13:50～17:20

●研究発表 (2会場)

☆第1会場 アリーナ2階 3201講義室

柳田国男の国語教育論による現代教育の解釈

(総合司会：専修大学 山下 直)

北海道教育大学釧路校 佐野比呂己

(司会：信州大学 大井和彦)

☆第2会場 アリーナ2階 3202講義室

防人歌中の拙劣歌について

(総合司会：日本大学 西山秀人)

沖縄国際大学大学院生 大城 蓮

(司会：近畿大学名誉教授 村瀬憲夫)

●公開講演 本館2階 1217大講義室

15:00～16:20

会場校挨拶
講師紹介

(総合司会：熊本県立大学名誉教授 半藤英明)

南九州大学 学長 中瀬昌之

解釈学会 会長 若林俊英

公開講演 若山牧水の歌集を読む

若山牧水記念文学館 館長・宮崎県立図書館 名誉館長 伊藤一彦

●総会

16:30～17:20

懇親会 ホテルメリージュ 大ホール鳳凰(宮崎県宮崎市橘通東3丁目1-11) 18:30～20:30
第2日目 8月23日(日)

●実地踏査 文学遺跡めぐり(資料進呈)

- 宿泊の申し込みは各自でお願い致します。ご予約はお早めに。
- 出張依頼状の必要な方は事務局までご連絡ください。
- 本大会への出席は、右のQRコードから8月10日(月)までにお申し込みください。なお、申込はがきの場合は8月10日(月)必着でお願いします。補助金申請のための締切は過ぎておりますが、参加申込は8月10日(月)まで受け付けております。
- 本大会に関するご連絡・お問い合わせは下記へお願いいたします。

〒248-0017 神奈川県鎌倉市佐助1-18-21

銀の鈴社内 解釈学会事務局

TEL 0467-61-1930 FAX 0467-61-1931 info@kaishaku.jp

申込QRコード→



解釈学会

日本学術会議協力学術研究団体

解釈学会の機関誌『解釈』は、昭和30年5月創刊の歴史ある国語・国文学・国語教育の専門誌です。学界への登竜門として、広く研究者、教育者の交流の場として、多くの功績を残し現在に至っております。

[会長] 若林俊英
[副会長] 半藤英明
[創設者] 山下経一・山口正
[顧問] 小久保崇明・鈴木良昭・仁平道明・柳田忠則
[歴代顧問] 秋山虔・石井庄司・井上謙・黄色瑞華・佐伯梅友・武田元治・西尾実・長谷川泉・久松潜一・福田清人・福田恆存・古田拡・吉田精一(五十音順)

「解釈」(かいしゃく)研究誌。昭和30.5～。編集人山口正。教育出版センター発行。解釈学会機関誌。山下経一、山口正が国語科教材の研究を軸とした古典の研究と普及、現代の国語、文学の研究をめざし小、中、高、大学の教員を構成メンバーに解釈学会を設立。会員の自由投稿をたてまえとし、現場の声をたいせつにする傾向で一貫されている。日本近代文学大辞典より 林 武志

解釈学会入会のしおり

○入会手続(入会随時)

入会ご希望の方は下記の事務局までご連絡ください。

折り返し、専用の入会申込用紙をお送りいたします。

○年会費 9,000円

解釈学会(郵便振替口座00160-7-353791)宛

○会員の特典

会員のみ投稿できる機関誌『解釈』(年4回刊行)を入会年の第1号よりお届けします。

学会活動(全国大会・国際シンポジウム・実地踏査・各種研究会)に参加できます。その都度、誌上にてご案内いたします。

解釈学会事務局

〒248-0017

神奈川県鎌倉市佐助1-18-21

銀の鈴社内 解釈学会事務局

TEL 0467-61-1930

FAX 0467-61-1931

info@kaishaku.jp